

## 【その他、口腔外科で治す症状】

<b>炎症</b>	歯が原因で起こる炎症（歯性炎症）では歯の状態やばい菌の種類によって思いもよらない様な凄い痛みや腫れ、発熱、咀嚼障害、開口障害になる事があります。専門知識を持った医師の早期診断、早期治療が必要です。
<b>嚢胞 (のうほう)</b>	虫歯などが原因となり顎の骨にばい菌が慢性的に溜まった状態をのうほうと言います。無症状に大きくなることが多いです。嚢胞は手術で取り去る事が必要です。その他にも色々な嚢胞のタイプがあります。粘膜にできる嚢胞もあります。
<b>腫瘍</b>	腫瘍は良性腫瘍（デキモノ）と悪性腫瘍（癌）に大別されます。病態に沿った治療内容を行わないと再発する危険があります。もちろん早期発見、早期治療は言うまでもありません。当院では切除した物は専門医師による顕微鏡での細胞検査で病態を確認しています。
<b>顎変形症</b>	顎の大きさが悪くて「顔が歪んでる」「噛み合わせが悪い」との状態を顎変形症と言います。手術で顎の大きさを整える場合があります。歯列矯正専門医とタイアップした治療を行います。
<b>小帯異常</b>	口の中の粘膜には幾つかのスジがあります。上唇に付いている物を「上唇小帯」、舌に付いている物を「舌小帯」、頬に付いている物を「頬小帯」と言います。そのスジによる突っ張りが強いと「歯ミガキができなくなる」「歯並びが悪くなる」「舌足らずの言葉になる」「舌の動きが悪くなる」「入れ歯が合わない」と言った事が起こります。少しの修正で症状が改善されます。
<b>外傷</b>	転んだりぶついたりして、唇・頬を切ってしまった！歯が折れた・欠けてしまった！といった緊急のお悩みに素早く対応いたします。